

令和８年度 清瀬市観光協会事業計画

1. 事業方針

令和８年度は清瀬市観光協会が設立して３年目の事業年度となる。昨年度に策定した事業計画「シン・キョセ 観光ビジョン」に基づき様々な事業を実施する。

６月に実施予定のＡＮＡホールディングスが事務局を務めるコンソーシアム「旅と学びの協議会」の「清瀬サミット」を通じて、既存の観光資源の磨き上げ、市内事業者や観光のステークホルダーになり得る主体との関係性を構築・深化する。

１１月に実施予定の清瀬市と東久留米市及び両市商工会との連携事業「新たなコミュニティの創出に向けた地域連携イベントによる地域活性化プロジェクト」による両市合同街バルの実施に向けて準備を進める。

また、西武鉄道株式会社とのアニメを活用した誘客促進事業の年度内実施に向けて積極的に取り組む。

2. 事業計画

（１）情報発信事業

- ①観光協会ホームページを活用した情報発信
- ②公式ＳＮＳ「清瀬さんぽ」を活用した情報発信
- ③きよせ市観光大使公式ＳＮＳを活用した情報発信
- ④清瀬駅北口ロータリーサインボードを活用した情報発信

（２）観光協会の認知度向上に向けた取組

- ①清瀬ひまわりフェスティバル、きよせ市民まつり等市内イベントへの参加
- ②TOKYO 周糴祭 2026 等市外イベントへの参加
- ③きよせ市観光大使による清瀬市、観光協会のＰＲ
- ④ノベルティを作成し各種事業やイベントでの配布を検討

（３）地域産品の開発

- ①市内産農産物を使用した地域産品の開発
- ②「きよはち」を使用した地域産品の開発

（４）地域産品の販路拡大

- ①オンラインショッピングサイト「きよせ市場」の認知度向上に向けた取組
- ②市内外の小売店舗等への販路拡大に向けた取組
- ③清瀬内山運動公園に設置予定の自動販売機を活用したＰＲ

（５）観光協会主催・共催イベントの開催

- ①西武鉄道株式会社とウォーキング&ハイキングを共催
- ②清瀬市、東久留米市及び両市商工会との連携事業「新たなコミュニティの創出に向けた地域連携イベントによる地域活性化プロジェクト」による両市合同街バルの実施

(6) 既存事業やイベントの実施に向けた支援

- ①市が実施する既存事業、市内外イベントへの後援
- ②令和9年度の実施を目指す清瀬市、東久留米市相互の民間主体イベントの横断的連携に向けた実態把握

(7) 地域資源の掘り起こし、磨き上げ

- ①清瀬産野菜のPR、ブランド化に向けた検討
- ②観光資源として活用されていない地域資源の発掘や既存の観光資源の磨き上げ
- ③市内の農商工事業者や商店街など観光のステークホルダーになり得る主体との関係性を構築・深化
- ④市内や近隣自治体に所在する大学との観光に関する連携に向けて関係性を構築

(8) 夢空間を活用した誘客促進に向けた検討

(9) 観光協会ロゴマーク制作に向けた検討

(10) 市内産品を中心としたアンテナショップの運営に向けた検討

(11) アニメ等コンテンツを活用した誘客促進事業の実施に向けた検討

- ①西武鉄道株式会社とのアニメを活用した誘客促進事業の実施に向けた検討

(12) 市内周遊施策の実施

- ①シェアサイクルステーションの設置に向けた清瀬市、民間事業者との協議
- ②シェアサイクルを活用した市内周遊施策の実施に向けた検討

3. 組織運営

(1) 総会

総会の開催

(2) 理事会

理事会の開催

(3) 会員の確保に向けた検討

本会の趣旨に賛同する個人、法人及びその他の団体の勧誘に向けた検討